会 議 録

会	議の名称	上尾市立上平中学校 第5回学校運営協議会
開	催日時	令和6年2月15日(木) 午前11時00分 ~ 午前0時00分
開	催場所	上尾市立上平中学校 小会議室
議長(会長)氏名		会 長 田中 史夫
会 委 世席者(委員)氏名 委 委 委		委員市村 英一委員山下 文孝委員前島 暁委員石野 知子委員野崎 敏子委員横山 有一
傍聴者		0名
議題		(1)令和5年度学校評価について(2)令和6年度学校経営方針(案)について(3)その他
	協議の結果	意見の概要
	(1)令和5年月	度学校 ・「生徒達は、交通ルールやマナーを守っている。」
評価について 協 議 要 旨		(教員 2.25 生徒 3.58 保護者 3.32)である。先生方の見る目が厳しいのでは。生徒が自分の安全を守れるようにすればよいのではないか。 →地域の方や通勤途中の方から数件苦情の連絡が学校に入っており、生徒への呼びかけや指導を行うことがあるため。 ・「生徒達は、健康保持・増進に努めている。(感染症予防も含む)」 (教員 3.04 生徒 1.66 保護者 3.09)生徒の数値が低くなっているが、生徒はどう捉えているのだろうか。 →新型コロナウイルスが 5 類感染症に移行したことを受け、学校生活でマスクを外したり、全校で集まる機会が増えたりしたことで、以前より意識が薄れているという捉え方だと思われる。

・生徒主体の取り組みがたくさん行われており、特に上中 祭では多くの生徒の笑顔が見られた。今後も生徒が達成 感をもてる取り組みを増やしていってほしい。 ・朝の挨拶・見守り月間の取り組みでは、どの生徒も挨拶 を返してくれる。自転車通学の生徒もしっかりとヘルメ ットを被り、登校できている。 ・バランスよく学校経営がなされていると感じる。 (2) 令和6年度学校 ・感染症予防に対する基本的な行動については、ここ数年 経営方針(案)につい の経験を活かして、残しておいても良いのではないか。 ・生徒が過ごしたコロナ禍4年間は国や県、市などで総括 7 されるのか。コロナ禍の影響などはあるか。高校や企業 など今後の生徒を支える受け皿として、どのような考え 方をもったらよいか。 ・1人1台端末になることは良いことであるが、生成AI の活用では、便利な反面、使い方が心配なところもある。 →情報モラル教育を充実させ、生徒自身に判断する力や的 確に活用できる力を身に付けさせていく。 (3) その他 特になし